

議会だより

3月定例会 No.103
平成23年5月1日

発行：裾野市議会



- ・平成23年度予算決まる 2～3
- ・予算審査を実施 4～5
- ・一般質問 15人が市政を問う 6～14
- ・会派を紹介します 16



「春を呼ぶ戦い」 撮影者 名波秀夫さん

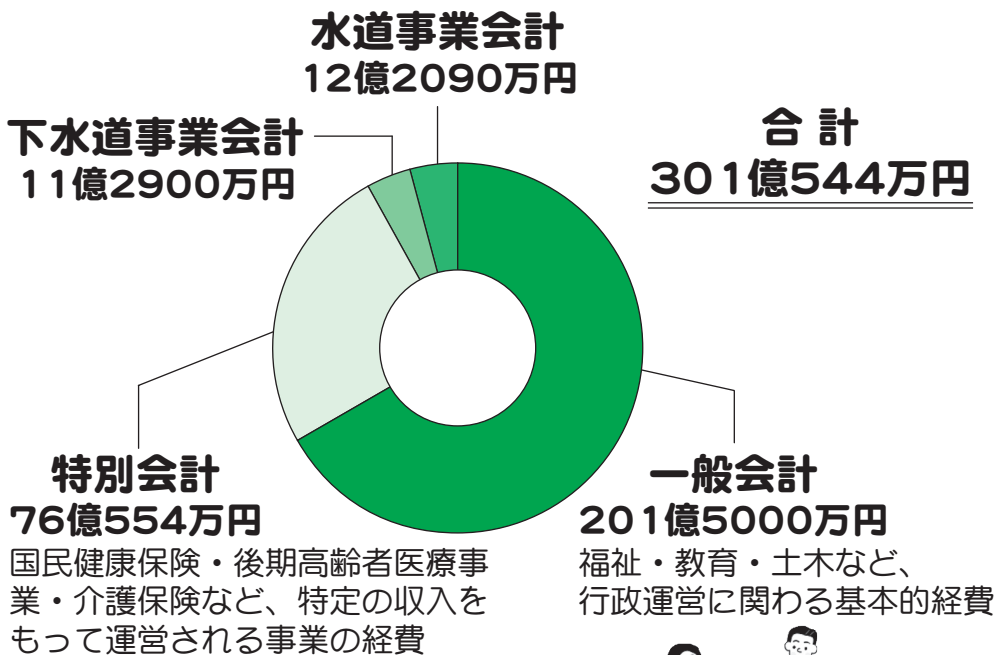


「春休み」 撮影者 O・Fさん

- テーマ： 裾野市の「夏」
- 規格： ①現像した写真またはデータ
②未発表・未公開のオリジナル作品
- 応募方法： 作品に住所・氏名・電話番号・撮影場所
・作品名・写真の説明を添えてお送りください。
- 締め切り： **平成23年7月4日（月）到着分まで**
- 審査： ①写真の審査は、議会だより編集委員会で行います。
②人物が明らかに特定できる場合、応募前に必ず本人の了承を得てください。
③応募作品は原則としてお返し出来ません。
④賞品等はございませんのでご了承ください。
- 送付先： 〒410-1192 裾野市佐野1059 裾野市議会事務局 055-995-1839（直通）
E-mail gikai@city.susono.shizuoka.jp
- 詳細は裾野市議会ホームページまたは議会事務局へお問い合わせください。



私たちのお金 何にどのぐらい使うの？



平成23年度は、『みんなの元氣と調和でつくる暮らし満足都市』をまちの将来像とした、「第4次裾野市総合計画」がスタートする年である。財政状況は厳しい中ではあるが、行政サービスの急激な低下を招かぬように配慮した上で、全事業について事業見直しを行い構成した。

平成23年度 予算の大綱

市債（市の借金）の残高 平成22年度末見込み

普通債	総務	2億5510万円
	民生	6億1974万円
	衛生	1242万円
	農林水産業	6293万円
	商工	2億5573万円
	土木	40億9859万円
	消防	7億7533万円
	教育	30億3080万円
	その他	減収補てん債
減税補てん債		19億129万円
臨時税収補てん債		1億1326万円
臨時財政対策債		44億502万円

合計 188億6021万円

市民（4月1日現在 54,267人）1人あたりに換算すると

借金 34万7545円

基金（市の貯金）の残高 平成22年度末見込み

財政調整基金	75億9652万円
小中学校建設基金	1791万円
都市施設建設基金	22億835万円
減債基金	1億3445万円
社会福祉基金	1億3681万円
育英基金	1億1600万円
青少年育成基金	5754万円
国際交流基金	7057万円
東富士畜産事業基金	804万円
スポーツ振興基金	3327万円
ふるさと・水と土基金	1011万円
体育施設整備基金	1127万円
収入印紙等購入基金	800万円

合計 104億884万円

貯金 19万1808円

総括質疑

厳しい財政状況の中、予算規模が前年と同様はなぜ？

行政サービスの急激な低下を招かぬように配慮した上で、予算の削減を行った。

昨年度の一般財源との比較では、7億2千558万2千円、5.1%の減である。

全事業の見直しをどのように実施したのか？

全事業に対し各部署にて、

本来に必要な所要額と量を積算、事業の縮小・廃止を含め見直しを実施。

さらに市単独事業の8項目^{※1}について、事業見直しを実施した。

28億円の財源不足に対し、基金（貯金）の取り崩しや借金をせずに、予算規模を縮小する考えはなかったのか？

予算規模を削減して基金の取り崩しを抑制するという方針は堅持している。必要な一般財源をいかに縮減するかに留意して取り崩しを行った。市民生活に大きな影響を与えないように、数年かけて歳入歳出のバランスを保つように考えている。

市債（借金）の残高が3年連続増加だが、「増やさない」という考えはないのか？

3年連続で増額となっている要因は、平成21年に借入れた「減収補てん債」^{※2} 23億円が、一番の要因である。また、
 ・庁舎の耐震化事業
 ・庁舎の別棟建設事業
 ・障害者福祉施設建設事業
 ・富岡保育園の増改築事業
 ・土地区画整理事業
 ・地方道路等の整備事業
 等の大型事業の市債残高が要因である。

今後は、過去に借り入れた文化センター建設事業や運動公園等の償還が終了し、市債残高は減少すると推測する。

- ※1 8項目……
- 1 裾野駅西土地地区画整理事業
 - 2 河川改良事業
 - 3 県単独土地改良事業
 - 4 市単独土地改良事業
 - 5 県費補助林道整備事業
 - 6 市単独林道整備事業
 - 7 国民健康保険特別会計繰出金
 - 8 下水道事業特別会計繰出金
- ※2 減収補てん債……
 地方税の収入額が標準税収入を下回る場合に発行する地方債のこと。

討論・採決

裾野市一般会計予算に対して…

賛成

反対

予算編成は行政評価をもとに、各事業の優先度・貢献度を見極められた予算配分であると評価。今までの歩みを止めることなく、「健康文化都市すその」は、「暮らし満足度日本一」であると実感できるようなまちづくりを目指した予算編成である。

裾野駅自由通路設計委託料3,600万円のように不要不急の事業は削減。必要なのは駅舎へのエレベーター設置である。

‘(株) ガーデンシティすその’への補助金を削減し、独立運営を望む。

また、国民健康保険への繰入金の減額により、国保加入者へ負担を転化することは認められない。

賛成多数により

可決

国民健康保険特別会計予算に対して…

賛成

反対

国保会計は独立した会計と認識し、一般会計からの繰入額を縮小することで、市の財政負担は軽減され、税の公平性が図られる。

国保税率の引き上げや一般会計からの繰入額を減額することで、加入者への負担が増大する。さらに収入未済額が増加することが懸念される。

賛成多数により

可決



市庁舎地下1階の視察

予算 審査

総務委員会

企画部

- Q・災害用個別受信機の更新方法は。
- A・年間100台購入し、新規世帯への貸与と経年劣化した物の取り替えに対応している。
- Q・「すそのー」が公共交通空白地帯の解消に役立つと考えているか。
- A・公共交通の空白地帯の改善は別事業となると考えている。「すそのー」は時間など工夫して乗客が増えている。
- Q・深良新駅設置推進事業の内容は。
- A・JRとの継続協議、道路計画、勉強会開催などである。
- Q・市営墓地の残区画はどのようにするか。
- A・95区画が残っているので、5月頃再公募したい。
- Q・都市計画税の使われ方は。
- A・下水道、区画整理など対象事業の一般財源の合計9億6千万円程のうち、都市計画税3億7千万円程が充てられている。

総務部

- Q・庁舎耐震補強工事性能評価委託とは何か。
- A・大学教授など専門家に依頼して耐震補強工事の前後の性能測定をするもの。
- Q・目標管理を取り入れた人事評価とは。
- A・個々の職員に目標を設定し、年3回、所属長と面談する。所属長にも目標設定を課して研修をする。
- Q・管理納税課徴収対策室の体制は。
- A・情報を一元化する。ネット公売も視野に入れ、差し押さえ強化の方向に進む。
- Q・住宅用太陽光発電システム補助の内容は。
- A・1kwあたり3万円、上限20万円だが、国から1kwあたり7万円がある。
- Q・区の運営費補助の減額はどのように考えているか。
- A・区長連合会には説明し了解を頂いたが、憂慮している。『付帯意見』
- 委員会では、区運営費補助減額の見直し、同一労働の賃金格差是正など、いくつかの付帯意見をつけて可決された。

市民部

厚生文教委員会

健康福祉部

- Q・子宮頸がんワクチン接種の接種委託料と人数は。
- A・1千680万円を計上し、中学1年生の1回目接種者132人、2年生23人、3年生24人分を計上。接種率はおおむね60%。
- Q・妊婦検診の扶助費は、14回だけなのか。
- A・当市では、法定で定められた14回の妊婦検診に加え、医師が必要と判断した場合、それ以上の回数についても市の助成で検診が受けられる。
- Q・新規事業の自立支援協議会の内容は。
- A・自立支援協議会は、当市をはじめ3市3町で構成し、障がい者の自立に向けてのサービスを提供する協議会であり、広域的に事業を進める。
- Q・新規に開設する地域包括支援センターの体制は。
- A・平成23年中に開設を予定。当初は3人体制で、富岡・深良・須山方面を包括していく。
- Q・後期高齢者医療給付費の負担の増額の理由は。
- A・対象者が5.3%増えたこと

教育部

- による。3月現在の被保険者数は4.62人で2億7千749万円を計上している。
- Q・文化センター補修工事の内容は。
- A・高圧受電設備等の器具が耐用年数を過ぎ受電電圧の不安定が生じているため補修する。また、機械室の浸水防止壁も予定している。工事は540万円を予定。
- Q・成人教育事業費の各団体へ支出している補助金の実績報告は。
- A・事業が終了と決算書と事業報告を提出させている。
- Q・特別支援教育に係わる人数と金額は。
- A・講師は2名で、巡回相談員として7時間勤務、年間賃金は264万円を計上。
- Q・学校給食の食材購入先はどこか。
- A・主食については県の学校給食会から購入している。魚、生鮮野菜については極力地元業者を使用している。

※1 地域包括支援センター……介護保険法に基づき地域住民の保健・福祉などについて、総合的に行う機関のこと。



市道建設予定箇所の視察



富岡保育園改築工事の視察

産建水道消防委員会

商工観光室

Q・ガーデンシティすその運営補助金の職員人件費は何年先まで続けるのか。

A・毎年160万円前後の赤字会社なので、補助金カットは、非常に厳しい。

区画整理室

Q・新道からJR御殿場線の間工事完了は何年後か。

A・平成29年3月までに完了する予定である。

農林振興室

Q・田園マスタープランとはどういうものか。

A・深良新田には場整備を行う上で、必要なマスタープランである。

建設管理室・建設室

Q・通学路整備計画が必要だが、今年度も要望対応で通学路整備を行うのか。

A・通学路なので、学校周辺から進めて行きたい。

都市計画室

Q・深良新駅設置について
A・乗降客2千人をクリアするための宅地整備は必要であり、新市街地の市街化区域に編入を目指している。

建築住宅室

Q・市営住宅の空家率は。
A・緊急雇用で用意した空き部屋が3部屋ある。

上水道室

Q・地震に弱い老朽化した水道管や石綿管の布設替えは、どの程度行われているか。
A・駅西地区に若干残っているが、駅西事業の進捗に合わせて行う。

下水道室

Q・一般会計の税収が落ち込む中、下水道事業への繰出し金が減少するが、将来の見通しは。
A・償還金は毎年必要である。税収が減った分、事業の見直しが必要である。

消防総務室

Q・11名の救急救命士の配置
A・本署5名、須山分遣署2名、茶畑分遣署4名である。

各委員会で審査した部や室はここです

総務委員会

【企画部】

- ・秘書広報室
- ・企画政策室
- ・財政室
- ・渉外室
- ・情報システム室

【総務部】

- ・人事室
- ・総務管財室
- ・管理納税室
- ・市民税室

【市民部】

- ・地域振興室
- ・市民室
深良・富岡・須山支所
- ・環境防災室
- ・美化センター

【議会事務局】

【監査委員事務局】

【出納室】

厚生文教委員会

【教育部】

- ・教育総務室
- ・学校教育室
- ・生涯学習室
- ・鈴木図書館

【健康福祉部】

- ・健康推進室
- ・介護保険室
- ・国保年金室
- ・社会福祉室
- ・こども福祉室

産建水道消防委員会

【産業建設部】

- ・農林振興室
- ・商工観光室
- ・建設管理室
- ・建築住宅室
- ・建設室
- ・都市計画室
- ・区画整理室

【水道部】

- ・上水道室
- ・下水道室

【消防本部】

- ・消防総務室
- ・予防室
- ・消防署

3月定例会主な議案



安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指す

可決

防犯まちづくり
条例の制定

更なる防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進

質 市の役割としてハード対策への助成等を行うのか？
答 現在実施している防犯事業を継続的に実施。
質 ハード対策への助成は、防犯まちづくり推進委員会で状況を見極め、検討・協議する。

質 事業者の行う「必要な措置」とは？
答 事業所内の防犯対策・従業員の安全確保等。事業者と市および市民と連携していく必要がある。

可決

国民健康保険税
条例の改正

国保運営協議会の答申により、賦課割合等の見直し

質 保険税の軽減措置により、十分な公的補てんはされるのか？
答 法定繰入金で措置されるので、歳入不足にはならない。

質 国保税の収納率は？
答 収納率 89.7%で予算編成。未収額は1億3千860万円を見込む。

可決

第3次国土利用計画

平成32年度を目標とし、国土利用計画法に基づき土地利用に必要な事項を定める

質 耕作放棄地等の拡大防止に対する考えは？
答 農地の利用促進をはかるとともに、自然を生かした観光教育や都市農村交流などの活用が必要であると考える。

平成22年度 一般会計補正予算

当初予算 201億6000万円

- 第1回 6月補正予算 + 3億400万円 裾野駅周辺整備費補助対象事業費の確定等
- 第2回 6月補正予算 + 300万円 中国上海万国博覧会出展に係る委託料
- 第3回 7月補正予算 + 1,700万円 住宅用太陽光発電システム等設置補助金
- 第4回 9月補正予算 + 4億2,600万円 子宮頸がん/日本脳炎ワクチン接種補助等
- 第5回 10月補正予算 + 1,100万円 街頭パトロールの委託料
- 介護保険特別会計への繰出金等 第6回 12月補正予算 + 2,700万円
- 後期高齢者医療広域連合への負担金 第7回 12月補正予算 + 2,300万円
- 水道事業会計の消費税の修正申告・納付 第8回 3月補正予算 + 1,500万円
- 事業費の確定等による減額 第9回 3月補正予算 - 2億1,100万円
- 災害時応援協定を締結している福島県相馬市・茨城県龍ヶ崎市に対する支援金 第10回 3月補正予算 + 2,000万円

平成22年度の総額予算 207億9500万円



美博茂賀

質 市税滞納の差し押さえ財産のインターネット公売を

答 新設する徴収対策室にて検討、23年度に実施したい

質 徴収にかかわる経費（人件費・事務費）はいくらか。

答 人件費1億7千79万2千円。事務費1億4千89万3千円を計上している。

質 滞納に対する対応及び特別徴収の効果は。

答 債権の調査、差し押さえと特別徴収の準備を予定。滞納整理を行う職員の派遣・採用の検討について。

質 クレジットカードでの納付方法を検討してみてもいいか。

答 今後検討する必要がある。

質 初期導入費や高額な手数料は費用対効果が低い。

質 幼保一体化に対する見解及び裾野らしさは。

答 幼保を一体化することも園制度の内容について研究



窓口イメージ（納税係）

し、整備にむけて検討していく。

質 「子ども教育課」設置の目的は。

答 幼児教育を充実し、小学校との連携を図るため。

質 こどもの保険・医療・福祉に関する窓口の一本化を図る考えはないか。

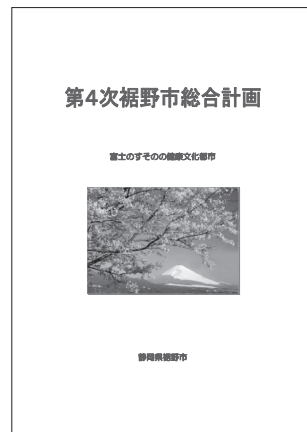
答 切り離すことができない。子ども教育課と連携を十分に図っていく。



行広田岩

質 将来を見据えた産業構造の転換が必要と思うが

答 地域状況に応じた新たな産業の育成に取り組む



第4次裾野市総合計画

質 ごみ焼却施設・最終処分場・斎場建設が急務の中、環境共生・資源循環型社会を市民協働でどう作るか問う。

答 環境基本条例に基づき、ごみゼロ社会に向けて推進して行くよう検討していく。

質 急激に増加している高齢者の単独世帯。将来の町づくりで生活難民対策をどうしていくつもりか問う。

答 成果が期待される新たな住宅制度、方式等を住生活基本計画に位置付けていくよう検討していきたい。

質 将来の世界的な水問題に対し、裾野の水の世界戦略を企業と図らないか問う。

答 裾野ブランド認定品に富士裾野の天然水として販売している。

質 国の産業構造計画から市が独自政策可能な分野は。環境次世代エネルギー、医療介護健康子育て・文化産業立国の3分野と考える。

質 第4次総合計画策定の背景を考え、企業都市裾野を育成を図る必要性を問う。

答 医療・健康分野と観光元年とした観光分野で新たな産業構造振興を図りたい。



三 昭 部 渡

将来に渡る水道事業の
経営基盤強化について伺う

答 人材育成、事業費削減、
水道料金適正化等の推進

質 水道事業のうち料金徴収部門の民間委託実施による費用対効果について伺う。

答 事務系職員8人から4人に減少し、760万円の経費が削減可能となる。また、民間的経営手法の導入により、効率的な経営が可能となる。

質 施設管理業務の民間委託について、今後の方向性を伺う。

答 経営効率化ばかりか、技術力の確保面からも民間委託は必要と考えている。しかし、水道の安全性確保が大前提である。

質 水道事業の収益は料金徴収が主である。この水道料金の適正化の検討について今後の計画を伺う。

答 水道料金値上げによる経営の健全化は不可避と考え



経営効率化が求められる水道事業（水道会館）

ている。実情に合った値上げ率を設定していきたい。

質 「富士山世界文化遺産」登録に向け富士山資料館の役割はさらに大きいものとなる。国際感覚を持つ情報発信基地としての資料館の将来構想について伺う。

答 国や県が進める富士山にかかわる事業や情報を積極的に発信する基地となるよう努めていきたい。



安 利 野 佐

質 消防危機管理上
消防職員定数増員について

答 消防職員の増員は現段階では
考えていない

質 消防危機管理及び市民の安心・安全上、消防職員定数増員が必要と考えるがいかがか。

答 第4次裾野市行政改革推進計画集中改革プランに基づいた削減計画により実施し、22年度の職員数は43人となり、消防定数条例の72人を満たしている。

今後消防広域化の検討を行うことから、消防職員の増員については現段階では考えていない。

また、決して少ない人員であるとは思っていない。

質 幼稚園・保育園に長年勤めた臨時職員の待遇改善が必要と考えるがいかがか。

答 幼稚園、保育園の職員採用試験においては、22年度の採用試験では、前



災害時相互応援協定を締結している福島県相馬市

年より5歳引き上げ、35歳までの採用枠で採用を行った。経験豊富な人材を考えながら、今後も検討し、進めたい。

質 幼稚園・保育園の民営化について。

答 厳しい財政事情や新しい風を吹き込むためにも、民営化を検討していかざるを得ないと考えている。担当部署で民営化に関する調査を進めているところである。

あき ひで や つち
明 秀 屋 土



質 演習場野焼き作業中止による影響と対策

答 害虫発生を心配。毒ガ注意を広報で周知する

質 一月に誕生した金嶋副市長に就任後の実感と市政運営の抱負を伺う。

答 現状は厳しくとも将来的には発展していく市。そのためには計画的な財政運営と健康医療産業等の成長が期待される企業誘致策など、収の安定化工作が必要不可欠。

質 野焼き作業の目的を、どのように理解しているか。

答 入会地^{※1}の維持保全、害虫根絶、野火の発生防止等。

質 演習場野焼き作業中止により考えられる影響とは。

答 ツツガ虫や毒ガの発生が多くなる。野火の発生と延焼、野草・薬草・山野菜などの減少。

質 黄毒ガの異常発生で肌の痛みなど、健康被害が

みなど、健康被害が



演習場の野焼き

※1 入会地……村や地区などでの共同体で所有する土地のこと。

質 心配される。その対策は。

答 広報誌で野焼きの中止と毒ガ被害の注意を周知。広報無縁による注意喚起。

質 万全の安全対策で来年度以降確実に野焼きを実施すべき。行政指導を發揮して関係団体との調整協議を。

答 火入れの安全基準について協議中。関係機関とも調整協議をし、来年度の野焼き実施に向けて努力していく。

あき よし みや の に
明 善 宮 二ノ



質 駅西土地地区画整理事業の見直し案を聞きたい

答 23年度に残事業費・量を算出し見直し案を提出

質 当局側から今後の計画が示されないことについて、市長の見解を伺いたい。

答 今後の計画については、23年度中に実施計画変更協議書案作成に入る予定なので、現段階では推測的な発言は控えたい。

質 事業区域内の仮設店舗を取り壊さずに次の仮設として使用し、無駄な出費を抑えることの可否について伺う。

答 建物の所有権が店舗所有者にあるため、市で判断できない。また、使用期間が終了した場合には更地にしなければならぬ。

質 事業認可の網がかかっている計画区域内で耐震工事は認められるのか。

答 耐震補強工事が必要と判断した建物については、権

利者の生命・財産を守るという観点から、条件付で許可をしている。

質 ヤオハン西側出口交差点の信号機は軽車両用のため、事故が多発している。早急に改善が必要だが、当局の意見を伺う。



施工中の区画整理（平松）

こよみとみみ 三富美代子



質 市民協働の取り組みで提案制度の導入は

答 協働事業提案制度の仕組みについて検討する

質 市民や団体等からの提案を取り入れる制度の導入に対する見解は。

答 地域組織や市民活動団体に対して、協働事業のパートナーを公募する仕組みを検討していく。

質 高齢者福祉の観点から、ボランティアの活動実績に応じてポイントを付与する制度の導入についての見解は。

答 高齢者が介護ボランティア活動に参加すること、介護予防や地域活性化が期待できるが、課題も多く、次期介護保険事業計画策定時に検討していきたい。

質 環境基本計画で示されている公園を増やす取り組みの具体的な目標に対して、現状は。

答 平成15年度以後、南部公園と中川

公園が整備されただけで、目標は大きく隔たっており、達成されていない。



中川公園（伊豆島田）

質 子宫颈癌予防フクチン接種費用の全額補助の対象が、現高校1年生相当年齢まで拡大された。更なる拡大についての見解は。

答 現在、沼津医師会管内の各市、町では、接種対象枠制度を組み立てていることから年齢拡大は考えていない。

質 バス未運行の地域は、公用車で乗車調査はどうか

答 公用車でバス未運行地域を試走するのは難しい。

質 平成22年度、市地域公共交通会議で、「すそのーる」や営業バスが運行されていない公共空白地域のバス運行対策について、話合いがされたのか伺う。

答 今年度の裾野市地域公共交通会議については、第1回目では、岩波駅と下和田・須山方面を結んでいる岩波駅線、および裾野駅を經由し、三島駅と千福が丘を結び東急線の再編について協議した。

質 第2回目では、平成23年度裾野市自主運行バス事業者から単独維持困難の申し出があった路線運行について協議した。

答 市の公用車を試験的に公共交通空白地域で走らせて、バス利用状況がどのくらいあるのか、需要調査をしてはどうか。

質 道路運送法では、自家用自動車の有償運行は、乗合バスの運行が困難な地域に適用される例外規定。裾野市は乗合バス事業者の営業区域となっているため、公用車による市町村運営有償運行はできないものと理解している。

答 道路運送法では、自家用自動車の有償運行は、乗合バスの運行が困難な地域に適用される例外規定。裾野市は乗合バス事業者の営業区域となっているため、公用車による市町村運営有償運行はできないものと理解している。

答 道路運送法では、自家用自動車の有償運行は、乗合バスの運行が困難な地域に適用される例外規定。裾野市は乗合バス事業者の営業区域となっているため、公用車による市町村運営有償運行はできないものと理解している。



おざわ りょういち 小澤良一



すそのーる

おかもとかずえ
岡本和枝



質 図書館・給食センターは指定管理者に馴染まない

答 給食センターの指定管理者制度は導入しない

質 駅西區画整理事業で、実施計画の見直し案作成がコンサルタントへ委託されている。委託内容と、その後のスケジュールを伺う。

答 残事業量、残事業費の算出、検討を図り実施計画変更協議書案の作成。国県との協議で変更認可承認を得る。

質 「原状回復命令」が出され9ヶ月が経つ東中学校南側土砂投入現場。行政代執行の手續きを求める。

答 施業者の責任能力、責任の所在も明らかでは正指導が適当。農地法等に基づく代執行に持ち込むのは難しい。

質 24年度から中学校授業で柔道が必修になる。安全で楽しい授業のための指導態勢はどうか。

答 格技指導者研修や実技研修を行う

質 格技指導者研修や実技研修を行う



給食センター（深良）

※1 行政代執行……国や地方公共団体が、撤去や排除を強制的に行うこと。

ている。校内では指導力を高めるための打ち合せや研究に取り組んでいる。

質 図書館や給食センターの指定管理者制度への移行は「馴染まない」と思うが。

答 図書館は23年度中に答申を出すべく協議中。給食センターは受託側にメリットが乏しく県内でも例はない。指定管理者制度の導入は考えていない。

すぎもとかずお
杉本和男



質 監査委員の意見、指摘事項についての対応は

答 全職員に対して周知徹底し、随時適切に指導している

質 監査意見書の措置について、報告書の提出を。

答 改善など講じた措置を、報告書で提出する方向。

質 「道路行政は福祉である」の考え方について、市長の考えを伺う。

答 交通弱者が利用する歩道は福祉と考える。

質 県道24号線富士裾野線の歩道拡幅について、市の考えは。

答 安全とは言えない状況は認識している。地域において用地協力が得られれば拡幅の事業化を、強く県に要請したい。

質 富一小、山神社間の歩道拡幅について。

答 学校施設が近い。県の考えを聞くなど早急に検討する。

質 遠距離通学補助金について、地



適正な監査を実施

域の事情による見直し検討を。

答 5 km以上が対象だが、地域事情が異なるので、距離について一度検討したい。

質 交通安全対策で歩車道分離による、歩行者用道路の新設は。

答 歩車道分離は大切なことである。交通安全、歩行者保護の立場からも、できる限り進めて行きたい。

おお ば とし かつ 大 庭 敏 克



市役所

質 小学校高学年の英語必修計画と指導者確保は

答 英語指導助手4名を確保して市内を担当

質 平成23年度予算編成に伴う事業の見直し及び仕分けの具体的内容について。

答 担当室にて性格分類を実施後、削減基準を提示し総点検をしている。

質 職員定数の削減計画と人件費の削減について。

答 6年間で24人の削減を実施。人件費は前年度比3.6%削減。

質 使用料、手数料の見直しの成果について。

答 使用料15件、手数料44件の見直しを実施。料金改定はない。

質 入札業務における最低制限価格の設定と基本実施設計費及び業務委託費の構成について。

答 適用について検討している。業務報酬基準に基づき、県建築設計積算基準により行っている。

質 企画部秘書課広報室の役割と行政担当及び区分について。

答 市内外に情報的役割を担う。秘書課に課内室として設置する。

質 企画部内での企業誘致推進担当職員の位置付け。

答 地域経済の安定のため企画部に専任組織として位置づける。



ない とう のり こ 内 藤 法 子

質 有害鳥獣による農地・山林・市街地の被害防止策

答 市民の安全を脅かす問題で被害防止対策を練る

質 猿、猪、鹿等による農産物被害の実態と対策は。

答 平成22年度、農産物の被害状況は約200万円。有害鳥獣対策は、猟友会や市担当職員による捕獲を実施している。

質 観光産業や企業敷地内への出没による被害状況と対策は。

答 ゴルフ場、観光施設等へ鹿、猿の侵入は聞いている。猟友会による銃使用の駆除は困難なため、捕獲などの対策が必要と考える。

質 自然と人間の暮らしの生態系変化に応じて、野生鳥獣の個体数管理の方策は。

答 市内外で出没するため個体数の管理は難しい。有害鳥獣対策を担う猟友会は、会員減少、経費、市民の理解等の悩みがある。活動への更なる支援を求む。



防護柵を設置

質 市から運営費の補助を行っている。会員の育成や連携を図ると共に、大会を開催し、技術の向上に努めたい。

答 猪肉等を活用し、地場産業としてB1グルメの食材として地域おこしを提案。

質 獣肉利用は、安定供給や鮮度の確保の課題が多く、利活用は考えていない。

答 国、県の補助金を生かせる鳥獣被害防止計画を。被害への有効的現実的な効果が得られるなら、策定も必要と考える。

質 効果を得られるなら、策定も必要と考える。

答 効果を得られるなら、策定も必要と考える。

質 効果を得られるなら、策定も必要と考える。

答 効果を得られるなら、策定も必要と考える。

質 効果を得られるなら、策定も必要と考える。

質 県東部自治体グラントデザインについて

答 市民の意向を反映して取り組んでいく



しゅん 俊

こ ばやし 小林

質 東部地域グラントデザインへの見解は、ごみ処理など広域で取り組む必要のある事業にリーダーシップを発揮すべき。

答 ごみ焼却場等の施設建設については、総論賛成、各論反対が起こりやすく、建設場所がまとまらないという現実があるが、住民の意向を反映しながら、広域連携推進に向け、必要な発言はしていく。

質 深良須釜地区の御殿場市域を、裾野市に編入することは住民の悲願である。

答 裾野市としては編入には何ら問題が無いと考えるが、御殿場市には御殿場市の問題がある。裾野市としては御殿場市にも働きかけながら、



御殿場市神山地区（須釜地区）

実際に現場の対応として住民の方に少しでも不便にならないように対応している。

質 広域下水処理は割高で時代に合わない。分散処理に早く方針転換すべきだ。

答 平成24年度に見直す機会がある。重要なことなので、その段階で処理方法や投資効果などを踏まえ、多角的に検討していく。

質 裾野市を全国に誇れる あいさつ日本一のまちに

答 あいさつ日本一のまちを 目指したい



すけ 介

お だ けい 小田圭

質 まちの理想像「みんなの元氣と調和でつくる暮らし満足都市」で暮らす、市民の理想像は。

答 あいさつが活発に行われている地域は、地域内交流も活発で、まちづくりへの参画も積極的な傾向がある。あいさつを自然に交わり、地域内交流やまちづくりに積極的に参加する市民こそ、理想的な市民像であると考ええる。

質 あいさつ日本一を目指す上で一番大事なのは市民の協力。大きな力の一つになって取り組んでいく必要がある。

答 その中で一つの大きな団体である「裾野市」の職員で、裾野市のためになる事なら何だってやってみよう、という気持ちのある方はどれくらい居るのか。



日本一挨拶のできる学校に（西中）

答 公務としては市民の為にやっていくという気持ちは当然持っている。公務を離れても、地域の中に入って頑張るといふ気持ちは高い。

質 市の職員の協力は得られそうです。議会とも協力しながら、本気であいさつ日本一を目指しませんか。

答 日本一を目指したい。議会とも検討しながら方法を決めていきたい。

いち 栄 見 二 ふた



質 未就学発達障害児
通園施設の早期建設を

答 障害者福祉施設建設後、
早急に建設に向けて取り組む

質 ファルマバレー関連企業誘致について今後どのように進めるのか。

答 事業の諸課題、その対策方法、立地の可能性を明確にした上で次の段階に進む。

質 本腰を入れた経費削減・歳入確保のための行政改革の進め方はどうするのか。

答 市民サービスに配慮しつつ、さらに効果的・効率的な予算執行を図る。

質 新たな産業の創出・定住人口・交流人口の増加等の対策が必要である。

答 5〜10年を見据えた計画的な財政運営、成長が期待される内需関連企業の誘致が重要。

質 未就学発達障害児通園施設の建設はいつ頃か。

答 障害者福祉施設の建設後、早期



空からの新富士裾野工業団地（須山）

開園を目指していく。

質 未就学発達障害児通園施設の建設は公営かそれとも民営でやるのか。

答 公設では国や県の補助制度が無いため、民設を目指し、市は支援したい。

質 発達支援センターはいつから開設するのか。

答 未就学発達障害児通園施設内へ併設し、同時にスタートするのが望ましい。

議会を傍聴してみても.....

2度目の傍聴です。今までは議会だよりで市議会の様子や内容を楽しみながら議員さんの活動や活躍を見ておりました。傍聴して良かったのは一年生議員・ベテラン議員が一生懸命裾野市のために財政の心配・安心・安全なまちづくり、弱者のために取り組んでいる生の姿に出会えたことです。

60代・男性

一般質問を4日間傍聴しました。議員の皆さんが裾野市の未来を考えて市議会議員として職務に頑張っていると感じました。特にベテラン議員の質問は的確な質問に感じました。他市の議会と比較すると真摯にまじめにヤジもなくいい議会運営だと感じました。

50代・男性

進捗状況報告

裾野市議会改革等
検討特別委員会

現在まで、議会の問題点・改善すべき事項を提案し、議会改革のテーマ（改革の柱）を決定。

- ① 市民への情報公開の推進
 - ② 議会内、議員間の議論の推進
 - ③ 市長・執行機関との良好な緊張関係の構築の推進
 - ④ 関係例規・申し合わせ事項の見直し、議会基本条例の制定の推進
- テーマに沿って、会派ごとに意見を提出、特別委員会にて意見交換を実施中。

議会改革という大きな目標に向かって、手探りの状態ですが、一歩一歩確実に前進しております。

毎月2回開催予定です。

告 報 察 視 政 行

総務委員会

(視察先) 新潟県上越市

(日 程) 平成23年1月29日

(概要) 上越市では地域自治区を視察しました。平成17年に15市町が合併して、新上越市が誕生しました。合併を契機に、各地域での住民が話し合いを行い意見を取りまとめる場を設けるため、13の地域自治区を設置しました。その中に地域協議会という会議を設置して、その地域での重要な案件や市民が日常生活の中で必要と感じているテーマについて話し合いを行っており、合計で612回も開催されています。

事業費は、約2億円の活動費が配分されており、市民の自治意識が大変高いと感じました。



上越市 (総務委員会)

厚生文教委員会

(視察先) 兵庫県加古川市

(日 程) 平成23年1月31日

(概要) 加古川市では、認定こども園の「せききれい保育園」および実質的な子ども園である「しかた子ども園」を視察しました。「しかた子ども園」は、実際は「しかた幼稚園」、「しかた保育園」が一つの建物に入っており、平成16年より前には別の園として活動していました。平成16年中に特区の認定を受け、子ども園として、保育・教育時間などの合同化が図られています。どのような教育形態であっても、子どもたちが生き生きと過ごせる環境づくりが必要であり、保護者にとっても安心して子育てできる環境が必要だと思いました。



加古川市 (厚生文教委員会)

産建水道消防委員会

(視察先) 岡山県笠岡市

(日 程) 平成23年2月7日

(概要) 笠岡市では、線引きの廃止についての視察研修を行いました。笠岡市は、少子高齢化の進行に伴う将来の「まちづくりの方向性」の検討を行い、主要幹線道路を中心とした、都市と農村が共存する笠岡らしさを活かした特定用途制限地域の導入による新しい土地利用形態のもとの「まちづくり」を進めています。



笠岡市 (産建水道消防委員会)

議会運営委員会

(視察先) 静岡県牧之原市

(日 程) 平成23年1月25日

(概要) 牧之原市では、議会基本条例について視察してきました。牧之原市は、平成17年に旧相良町と旧榛原町が合併してできた市です。平成20年1月より議会改革をキーワードとして、3班に分かれて検討を行いました。その中でさまざまな意見が出されましたが、意見の集約を行い、平成21年10月に議会基本条例を可決しました。



牧之原市 (議会運営委員会)

同手法を裾野市に取り入れることは難しいと思われるが、これからの「まちづくり」を考える上で、土地利用規制、線引きのあり方等を含め検討を進める時期に入ってきていると考えました。

裾野市においても議会改革等検討特別委員会や改革事項や議会基本条例の制定について議論されていますが、全議員で議論を深めることにより、議員の意識を向上させることが重要であると考えます。

市議会のあれ?これ?

Q. 裾野市議会の会派はどうなってるの?

A. 会派を紹介します。

会派とは…?

議会において政治上の主義、理念、政策を共有する議員の団体です。

未来すその



芹澤邦敏



岩田広行



渡部昭三



土屋篤男



瀧本敏幸



勝又 明

掲載順（左から）

会派幹事・経理責任者・
その他の議員（期数順）

市民クラブ



土屋秀明



賀茂博美



小林 俊



増田喜代子



杉本平治

公明党



三富美代子



佐野利安

はやぶさ



二見榮一



二ノ宮善明



杉本和男



小田圭介

五竜クラブ



大庭敏克



内藤法子

日本共産党



小澤良一



岡本和枝

市民と議員が一緒に守る 寄附禁止ルール

公職選挙法で、議員が選挙区内の人にあいさつ状や物を贈ることは、特定の場合を除いて禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。



- × 病気見舞い
- × 入学祝・卒業祝
- × 地域の運動会・お祭りへの寄附や差入れ
- × 結婚祝・香典（議員本人が出席する場合を除く）等
- × 葬式の花輪・供花
- × お中元・お歳暮

議会をチェック!!

裾野市議会

検索

編集委員

委	委	委	委	副	委
員	員	員	員	委員	員
				長	
二ノ宮善明	佐野利安	小田圭介	土屋秀明	岩田広行	賀茂博美

議会傍聴に 来て下さい

6月定例会は
6月9日
開会予定

市役所5階の事務局で
簡単な手続きを行えば、
傍聴できます。
3月定例会の傍聴者は
98人でした。

まずは、東北地方太平洋沖地震にて被災された方々にお見舞い申し上げます。今まさに日本は一つとなり助け合い、支え合うことが必要ではないでしょうか。裾野市議会においても、正副議長により相馬市および龍ヶ崎市に対して義援金を手渡しました。今後とも被災地の復興を支援していきたいと思います。

さて、今回の議会、だよりはレイアウトが変わったことにお気づきになりましたか? 一般質問のページは「大きな表題」に対し、「答弁の趣旨」を掲載するとともに、質問者の顔写真を掲載しました。

『議会改革』を目指す取り組みの一つとして、議会だよりもより皆さんに分かりやすく、親しみやすいものにしていきたいと思っております。ご意見等がありましたら是非お寄せください。

編集後記